

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業期間		総事業費	うち交付金充当額	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	効果検証	担当課
				始期	終期					
1	単	交通事業者支援事業	①利用者の減少などの影響を受けている交通事業者に対し、支援金を交付することで事業継続を支援する。 ②③交通事業者への支援金 ・市内事業者 車両1台当たり10万円×38台=3,800千円 ・市外事業者 車両1台当たり5万円×28台=1,400千円 合計: 5,200,000円 ④令和3年4月1日時点で白岡駅又は新白岡駅に係る乗入営業承認申請等を行っているタクシー事業者、市内で路線バスを運行しているバス事業者及び市内で貸切バス事業を行っているバス事業者	R3.4	R3.6	5,200,000	5,200,000	-	利用者の減少などの影響を受けている交通事業者に対し、支援金を交付することで事業継続を支援することができた。	企画政策課
2	単	事業継続支援助成事業	①新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けている中小企業・小規模事業者の事業継続を支援する。 ②③ 賃貸により店舗を営業者に対して賃料(1か月分)上限10万円の支援金を支給 ・10万円×100件 =10,000,000円 合計: 10,000,000円 ④市内で店舗、事務所を賃借し、事業を行っている中小規模事業者	R3.4	R3.10	6,227,240	6,227,240	-	新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けている中小企業・小規模事業者の事業継続を支援することができた。	商工観光課
3	単	地元応援プレミアム付商品券発行事業	①市内における消費喚起による市内事業者の支援及び地域経済振興を図る。 ②③業務委託先となる白岡市商工会に対する委託料(プレミアム分及び発行事務等に係る費用相当分)(発行総額 260,000,000円・プレミアム率30%) ・プレミアム分 60,000,000円 ・20,000セットを10,000円で販売 プレミアム分は3,000円 ・事務費分 10,000,000円 合計: 70,000,000円 ④市内で事業を行っている事業所、店舗。白岡市在住、在学、在勤者。	R3.4	R4.3	68,007,362	68,007,362	-	プレミアム付商品券の発行により、市内経済の活性化と家計への支援を図ることができた。	商工観光課
4	単	電子決済導入地域商業活性化事業	①市内商工業者の非接触型決済サービス導入の推進を図り、一定期間においてポイント還元を行う事業を実施することで、市内経済の活力回復及び産業の振興を図る。 ②③ 還元率 20%、付与上限 2,000円/1回(10,000円/期間) ・事業費 25,000,000円 ・事務費 1,000,000円 合計: 26,000,000円 ④PayPayに加盟し、市とPayPay(株)が対象とする市内の中小規模事業所、店舗。上記店舗等でPayPay決済による購入者。	R3.4	R3.11	11,415,867	11,415,867	-	非接触電子決済サービスの導入により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が防げることができた。また、あわせて、市内経済の活力回復及び産業振興を図ることができた。	商工観光課
5	単	廃棄物処理支援事業(指定ごみ袋の配布)	①a:緊急事態宣言を受け、住民が活動を自粛し、自宅で過ごす時間の増加に伴い、家庭から排出されるごみの量が増え、ごみ袋の需要が増加していることに伴い、ごみ袋の購入費用が大きな負担となることから、300、450の10枚入り指定ごみ袋をそれぞれ1袋を各世帯に配布し、住民の経済的負担の一助とする。また、b:「新型コロナウイルス感染症を想定した廃棄物処理事業継続計画作成について」(令和2年4月1日付け環境省環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課事務連絡)、「廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」(令和2年9月付け環境省環境再生・資源循環局)等において、「市町村及び一般廃棄物処理業者における個人防護具等の備蓄状況の確認や必要数の確保を行うなど、廃棄物処理事業継続のための取組に努めること」とされたことから、処理事業従事者に個人防護具を配布することで従事者の感染リスクを下げ、安定した処理業務が継続できることで市民の生活環境の保全に寄与する。 そのため、廃棄物の処理を行っている一部事務組合である蓮田白岡衛生組合が実施する事業に係る経費を負担する。 ② a ごみ袋代、郵送料ほか b 消耗品費(作業用ゴム手袋・使い捨てマスク) ・a 約22,100世帯(白岡市) ・(ア)通信運搬費 17,892,000円 ・(イ)委託費(封筒作成) 750,000円 ・(ウ)ごみ袋代:(528円(450)+418円(300))×49,700世帯(蓮田市・白岡市両市計)=47,016,200円 ・(エ)ごみ袋別手数料減額分 3,124,000円 ・(オ)蓮田市宛シール代 36,000円 ・(カ)白岡市ラベルシール作成代 300,000円 ・(キ)蓮田白岡衛生組合負担分 10,000,000円 ア+イ+ウ+エ+オ+カ+キ = 52,870,200円 ③ b ・(ク)作業用ゴム手袋 250円×200名×8双=400,000円(税込) ・(ケ)使い捨てマスク(50枚/箱)@1,000円/箱×200名×2箱=400,000円(税込) ク+ケ=800,000円...④ ((a)52,870,200円+(b)800,000円)×白岡市概算按分率47.01848441% =25,234,915円 合計: 25,235,000円 ④蓮田白岡衛生組合	R3.4	R3.12	24,335,646	24,335,646	-	指定ごみ袋を全世帯に配布することで、自粛期間中に増えるゴミに対し、市民の経済的負担の軽減を図ることができた。	環境課
6	単	就学援助費支給事業	①就学援助認定者に対し、保護者の経済的負担の軽減を図るため、児童・生徒一人当たり10,000円を上乗せ支給する。 ②就学援助費(上乗せ分) ③10,000円×260名(対象児童・生徒(小160・中100(見込))) = 2,600,000円 ④就学援助認定者	R3.6	R4.2	2,440,000	2,440,000	-	就学援助認定者に対し、上乗せ支給をすることで、新型コロナウイルス感染症による経済的負担の軽減を図ることができた。	教育指導課
7	単	音響設備改修事業	①市民が安心して利用できる施設を目指し、市民が参加する様々な会議や市議会、庁内会議などでの3密回避、飛沫感染防止等のため、市役所庁舎4階特別大会議室の音響設備を改修する。 ②③ ・赤外線会議システム ユニット 35台×56,000円=1,960,000円 ・その他音響設備一式 5,540,000円 合計: 7,500,000円 ④-	R3.11	R4.3	7,034,500	6,985,000	-	市役所庁舎4階特別大会議室の音響設備を改修することで、市民が参加する様々な会議や市議会、庁内会議などでの3密回避、飛沫感染防止等を図ることができた。	財政課
8	単	市庁舎感染症拡大防止対策事業	①和式トイレを洋式化し、蓋をしてから流すことで新型コロナウイルス感染症の感染及び感染拡大を防止する。 ②③和式トイレの洋式化に要する経費 ・825,000円×8器×1.1=6,600,000円 合計: 6,600,000円 ④市役所庁舎	R3.7	R4.1	6,545,000	6,545,000	-	和式トイレを洋式化し、蓋をしてから流すことで新型コロナウイルス感染症の感染及び感染拡大防止を図ることができた。	財政課
9	単	市庁舎感染症拡大防止対策事業(消耗品の購入)	①市役所の出入口付近に手指消毒する場所を設け、新型コロナウイルス感染症の感染及び感染拡大を防止する。 ②③手指消毒液及びその消耗品 ・20L(1か月当たり)×1,000円×12か月分×1.1=264,000円 合計: 264,000円 ④市役所庁舎	R3.9	R4.2	1,003,930	1,003,930	-	市役所等の出入口に消毒液を設置することで、来庁者などに対して新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。	財政課
10	単	コミュニティセンター衛生設備整備事業	①コミュニティセンターのトイレ便器の洋式化及び手洗水栓を自動化し、感染機会の低減を図る。 ②③トイレ便器の様式化、手洗水栓の自動化 ・トイレ便器 3,300,000円(4基×825,000円) ・手洗水栓 970,200円(9基×107,800円) ・電源設備 500,000円 合計: 4,770,200円 = 4,771,000円 ④白岡市コミュニティセンター	R3.7	R4.3	3,483,700	3,483,700	-	和式トイレを洋式化し、蓋をしてから流すことや、手洗水栓を自動化し非接触とすることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。	地域振興課
11	単	学童保育所感染症拡大防止対策事業	①施設内の既存水栓を非接触式に改修し、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。 ②③水栓改修工事 ・10施設×2個×107,800円 合計: 2,156,000円 ④学童保育所	R3.8	R4.1	1,430,000	1,430,000	-	不特定多数の人が触れる手洗い水栓を自動化し非接触とすることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。	保育課
12	単	市立保育所感染症拡大防止対策事業	①市立保育所の新型コロナウイルス感染防止のため、衛生環境を整備する。 ②③給食提供時のパーテーション及びテーブルの購入費用並びに自動水栓改修工事費用 ・パーテーション(45セット) =554,400円 ・テーブル(8脚) =317,493円 ・自動水栓4台×1,078,000円 =431,200円 合計: 1,303,093円 = 1,304,000円 ④市立保育所	R3.8	R3.12	1,082,042	1,082,042	-	給食提供時のパーテーション及びテーブルの購入並びに手洗いを自動水栓化したことで、市立保育所の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。	保育課
13	単	新型コロナウイルス感染症自宅療養に備えた手引き配布事業	①新型コロナウイルス感染時に自宅療養する場合を想定した手引きを印刷し市民に全戸配布し周知する。 ②③手引き印刷製本費 ・35円×20,000部=700,000円(税込) 合計: 700,000円 ④市内全戸配布予定	R3.4	R3.5	613,800	613,800	-	新型コロナウイルス感染症に感染した時に、自宅療養する場合を想定した手引きを印刷し全戸配布したことで、市民が安心して落ち着いた対応を取ることができた。	健康増進課

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	始期	終期	総事業費	うち交付金充当額	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	効果検証	担当課
14	単	小・中学校トイレ洋式化改修事業	①小・中学校内の和式トイレについて洋式化改修工事を行う。(洋式トイレの蓋を閉めて流すと予防に繋がる)ことで、感染機会の低減を図る。 ②③和式トイレの一部を洋式便器に改修 洋式化改修数 ・小学校(4校) 10箇所 4,300,000円 ・中学校(2校) 4箇所 1,720,000円 合計: 14箇所 6,020,000円 ④-	R3.11	R4.3	5,451,600	5,451,600	-	和式トイレを洋式化することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。	教育総務課
15	単	小・中学校トイレ手洗い自動水栓化改修事業	①小・中学校内のトイレ手洗いについて自動水栓化を図り、感染機会の低減を図る。 ②③小・中学校内のトイレ手洗いについて自動水栓化改修を行う。 小中学校トイレ手洗い自動水栓設置 ・小学校(6校) 201箇所 10,612,000円 ・中学校(4校) 123箇所 6,496,000円 合計: 324箇所 17,108,000円 ④-	R3.6	R3.9	16,553,900	16,553,900	-	手洗い水栓を自動化し非接触とすることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。	教育総務課
16	単	中央公民館等感染症拡大防止対策事業	①和式トイレの洋式化及び既存のトイレに便ぶたを設置することで、細菌やウイルス等の飛散を防止し、感染症拡大の防止を図る。 ②③ 中央公民館 ・和式トイレ洋式化工事費 6台 6,300,000円 ・手洗器自動水栓 8台 1,100,000円 生涯学習センター ・水洗トイレ便ぶた設置費 16台:726,000円 合計 8,126,000円 ④生涯学習センター、中央公民館	R3.7	R4.3	7,381,000	7,381,000	-	和式トイレを洋式化し、蓋をしてから流すことや、手洗い水栓を自動化し非接触とすることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。	学び支援課、中央公民館
17	単	勤労者体育センター感染症拡大防止対策事業	①和式トイレを洋式化することで、細菌やウイルス等の飛散を防止し、感染症拡大の防止を図る。 ②③ ・和式トイレ洋式化工事費 3台 1,474,000円 ・手洗器自動水栓 5台 539,000円 合計 2,013,000円 ④勤労者体育センター	R3.7	R4.2	1,969,000	1,969,000	-	和式トイレを洋式化し、蓋をしてから流すことや、手洗い水栓を自動化し非接触とすることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。	いきいき教育課
18	単	公衆無線LAN等整備事業	①市役所本庁舎等のWi-Fi環境を整備し、新しい生活様式に対応したオンライン会議等の実施や来庁者の利便性向上を図る。 ②③回線新設及びWi-Fi環境整備に係る費用 ・回線新設費 52,480円×2回線×1.1=115,456円 ・Wi-Fi環境整備費(本庁舎AP9台、はぴすAP4台) 5,978,000円×1.1=6,575,800円 ・光回線使用料 5,400円×2回線×1.1×12月=142,560円 ・保守費 3,000円×2回線×1.1×12月=79,200円 ・Wi-Fi使用料 800円×13台×1.1×12月=137,280円 ・webカメラ 10,000円×10個=100,000円 ・Wi-Fi子機 5,000円×10個=50,000円 ・web会議用マイクスピーカー 30,000円×4個=120,000円 ・ヘッドセット 3,000円×10個=30,000円 合計: 7,350,296円 改め 7,351,000円 ④市役所庁舎及び保健福祉総合センター	R3.7	R4.3	6,330,094	6,330,094	-	市役所本庁舎等におけるWi-Fi環境を整備することで、新しい生活様式に対応したオンライン会議等の実施や、来庁者へインターネット環境を提供することができ、非接触による新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。	改革推進課
19	単	窓口払い手数料のキャッシュレス化事業(税務課)	①窓口の税務証明手数料等の收受の際の接触機会を減らし、感染症拡大の防止を図る。 ②③ ・レジ購入費 624,140円 ・年間保守費用 108,900円 ・キャッシュレス端末(1台) 133,760円 合計: 866,800円 改め 867,000円 ④市役所本庁舎	R3.8	R3.12	758,000	758,000	-	非接触レジを導入することで、窓口の税務証明手数料等の收受の際の接触機会を減らすことができ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図ることができた。	税務課
20	単	スマート申請事業	①市役所に来庁せずに住民票の写しの交付手続きを可能にし、新しい生活様式に対応する。 ②③導入費用、月額使用料 ・レジ購入費等 350,000円×1.1 = 385,000円 ・月額使用料 30,000円×9ヵ月×1.1 = 297,000円 ・手数料 700円 合計: 682,700円 改め 683,000円 ④マイナンバーカード所有者	R3.4	R4.3	682,000	682,000	-	市役所に来庁することなく住民票の写しの交付手続きを可能としたことで、新しい生活様式に対応するとともに新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図ることができた。	市民課
21	単	窓口払い手数料のキャッシュレス化事業(市民課)	①窓口の滞在時間の短縮を図り、人との接触時間を減らすことができるため、キャッシュレス決済を導入する。 ②③レジ購入費用、保守料、キャッシュレス端末購入費用 ・レジ購入費(2台分) 1,248,280円 ・年間保守費用 217,800円 ・キャッシュレス端末 267,520円 ・光回線工事費 153,560円 ・月額使用料 172,260円 合計: 2,059,420円 改め 2,060,000円 ④市役所本庁舎	R3.8	R4.3	1,340,291	1,273,000	-	非接触レジを導入することで、窓口での接触機会を減らすことができ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図ることができた。	市民課
22	単	感染対策用自動釣銭機付きレジスター導入事業	【基本的対処方針(令和3年9月9日変更)40ページ目】 ①キャッシュレス機能及び自動釣銭機付きレジスターを導入することで、窓口での税及び手数料等の收受の際の接触機会を減らし、感染拡大の防止を図る。 ②キャッシュレス決済対応レジスター等一式導入費用 レジ本体購入費 1台 1,144,000円 保守費用(2月、3月) 1式 30,250円 光回線作業委託費 1式 76,780円 合計 1,251,030円 改め 1,252,000円 ④市役所本庁舎	R3.10	R4.3	1,044,340	0	-	非接触レジを導入することで、窓口での接触機会を減らすことができ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図ることができた。	会計課
23	単	事業継続支援事業	①長引く新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けている中小企業・小規模事業者の事業継続を支援する。 ②③ 賃貸により店舗を営業者に対して賃料(1ヵ月分)上限10万円の支援金を支給 ・10万円×80件 = 8,000,000円 合計: 8,000,000円 ④市内で店舗、事務所を賃借し、事業を行っている中小規模事業者	R3.11	R4.2	5,135,958	5,135,958	-	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、経営に打撃を受けた中小企業や小規模事業者に対し、賃料補助をすることで事業継続を支援することができた。	商工観光課
24	単	修学旅行キャンセル料支援事業	①② 新型コロナウイルス感染症により修学旅行等を中止にした場合に、発生するキャンセル料を補償し、保護者および引率教員の負担軽減を図る。 ③ ア 小学校 修学旅行 2,088,489円 (20/100で積算) イ 中学校 修学旅行 5,037,502円 (20/100で積算) ウ 中学校 その他 4,727,661円 (20/100で積算) エ 中学校(既発生分) 1,056,000円 合計 12,909,652円 改め 12,910,000円 ④ 保護者および引率教職員 ※市が負担する	R3.9	R4.3	2,491,336	2,491,336	-	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響によって修学旅行が中止となった際のキャンセル料を補償することで、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。	教育指導課
25	単	新型コロナウイルス感染症対策備品購入事業	【基本的対処方針(令和3年9月9日変更)40ページ目】 ①新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、アクリルパーテーションを購入する。 ②③アクリルパーテーション購入費(300枚:1,262,800円) 合計 1,262,800円 改め 1,263,000円 ④市役所本庁舎等	R3.9	R3.11	1,261,480	0	-	アクリルパーテーションを購入し会議等で使用することで、飛沫防止等に効果を発揮され、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。	財政課

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	始期	終期	総事業費	うち 交付金 充当額	成果目標 (可能な限り 定量的指標 を設定)	効果検証	担当課
26	単	新型コロナウイルス感染症対応 自宅療養者配 食サービス事業	【基本的対処方針(令和3年9月9日変更)61ページ目】 ①新型コロナウイルス感染症の患者で保健所の指示に従い自宅療養となっている市民に対し、療養生活を支援(食料の配達)する。自宅療養に専念することで、市内感染拡大防止を図ることを目的に行う。 ②③ 食料費 90名×7日間×2,000円=1,260,000円 備品 27,000円 合計 1,287,000円 ④市民(自宅療養者)	R3.8	R3.10	628,738	0	—	保健所の指示に従い自宅療養となっている市民(新型コロナウイルス感染症の感染者)に対し、療養生活の支援(食料の配達)をしたことで、感染者は自宅療養に専念することができ、市内における感染拡大防止を図ることができた。	福祉課
27	単	感染症対策用 避難所用品購 入事業	【基本的対処方針(令和3年9月9日変更)40ページ目】 ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び避難所の3密を回避する。 ②③ 消毒液自動噴霧機能付き検温カメラ 239,800円×24個×1.1 = 6,330,720円 消毒液 20L×1,000円×7カ月分×1.1 = 154,000円 合計 6,484,720円 改め 6,485,000円 ④市民	R3.10	R4.2	6,330,720	6,330,720	—	避難所に消毒液自動噴霧機能付き検温カメラを導入したことで、避難所におけるスムーズな運営ができるようになり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び避難所の3密回避を図ることができた。	安心安全課
28	単	市ホームページ 議案公開対応 事業	①議案をHP上で掲載し、来庁することなく議案を閲覧できる環境を整備することで市民の来庁の機会を減少させ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図る。 ②③統合型文書管理ソフトDocuWorks購入に係る費用 ・DocuWorks40ライセンス 506,800円 改め 507,000円 ④市役所庁舎及び出先機関	R3.11	R3.11	506,880	506,880	市役所庁舎等におけるクラスター発生件数を0件とする	ホームページ上に議案を掲載し、来庁せず議案を閲覧できる環境を整備したことで、市民の来庁の機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。 ・市役所庁舎等のクラスター発生件数 0件	改革推進課
29	単	白岡市水稲経 営次期作支援 事業	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 近年の米の消費量減少に加え、新型コロナウイルス感染症対策等に伴う外食産業を中心とした米の需要減少により、令和3年度産米の米価下落の影響を受けた農家に対して、次期の水稲作付けに対する種苗費相当額を交付することにより、稲作農家の経営を支援する。 ②交付金を充当する経費内容 役務費 郵便料 77,000円 補助金 9,450,000円 ③積算根拠(対象数、単価等) ・切手140円×550通=77,000円 ・10アール当たり3,500円を補助。 350円×想定面積27,000アール=9,450,000円 ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) 提出された令和3年度の営農計画書で、水稲作付けを計画していた農業者。	R4.1	R4.3	7,092,735	2,979,082	補助対象者のうち50%に補助金を給付する	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、外食産業を中心とした米の需要減少が進んだが、令和3年度産米の米価下落の影響を受けた農家に対して、次期の水稲作付けの種苗費相当額を交付したことで、稲作農家の経営を支援することができた。 ・補助対象者のうち50%に補助金を給付【実績】 ・全体の58.2%に給付済	農政課
30	単	子育て世帯への 臨時特別給付 金(特例分)事 業	①新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、その影響により苦しんでいる子育て世帯を支援する観点から、高校生までの子どもがいる世帯に対し、適切な配慮を行うため、子育て世帯への臨時特別給付金を支給するものです。 ②③ ・事業費 100千円×支給対象児童825人=82,500千円 ・事務費 244千円 ・システム改修費 990千円 合計: 83,734千円 ④ ・高校生までの子どもを養育している者のうち、令和3年9月分児童手当(特例給付)受給者、公務員:393世帯、支給対象児童610人 ・令和3年9月30日において高校生養育者(特例給付相当):115世帯、支給対象児童173人 ・離婚により支給されていない世帯:30世帯、42人	R4.2	R4.6	84,903,372	70,922,843	高校生までの子どもがいる世帯に対し、子育て世帯への臨時特別給付金を支給する。 ・支給対象世帯:538世帯 ・支給対象児童:825人	市独自で高校生までの子どもがいる世帯へ給付金を支給したことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、生活に苦しんでいる子育て世帯への支援を図ることができた。 ・支給対象世帯:538世帯 ・支給対象児童:825人に対し、 【実績】 ・支給対象世帯:522世帯 ・支給対象児童:838人へ支給済	子育て支援課

合計 288,680,531 267,535,000